

障がい福祉サービス事業所アンケート結果

1. 事業所の概要、提供サービス等についておたずねします。

問 貴事業者の従業員数（役員・総務関係も含む）を記入してください。

事業所名（法人名）	従業員数（人）
社会福祉法人ワナーホーム パンプキンハウス	5
山武みどり学園	53
コーエキ合同会社	17
株式会社ベストグロウ	60
訪問介護事業所おおあみの里	20
NPO法人コスモス大網ビレッジグループホームコスモス	20
ジョブファーム	11

問 令和2年4月現在、貴事業所において提供しているサービスと利用者数、そのうち大網白里市在住者の人数を記入してください。（サービス名は表面のサービス一覧からご確認ください。）

提供サービス名		利用人数 (契約者数)	内、大網白里市 在住者
訪問系サービス	1 居宅介護	6	2
相談支援	6 計画相談支援	297	118
	7 地域移行支援	2	0
	8 地域定着支援	6	4
日中活動系サービス	10 生活介護	62	21
	15 就労継続支援B型	39	22
	17 短期入所（ショートステイ）	12	4
居住支援系サービス	19 グループホーム	5	3
	20 施設入所支援	39	13
児童福祉サービス	21 児童発達支援	14	8
	22 放課後等デイサービス	71	33
	28 障害児相談支援	128	46
地域生活支援事業	32 日中一時支援事業	5	2

※利用人数（契約者数）は7事業所の合算数

問 貴事業所において、今後新たに実施を予定しているサービスと利用定員数、予定する提供開始時期を記入してください。（サービス名は、表面のサービス一覧からご確認ください。）

予定している提供サービス名	予定定員数	サービスの予定提供開始時期	
		年	月
19 共同生活援助（グループホーム）	6	2022	4

問 円滑な事業運営を進めていく上で、問題を感じることはありますか。
（あてはまるものすべてに○）

項目	回答数
1. 特に問題を感じることはない	1
2. 職員の確保が難しい	5
3. 利用者の確保が難しい	1
4. 事務作業量が多い	2
5. 老朽化への対応やバリアフリー化など施設・設備の改善が難しい	3
6. 障がい者関連の制度改正など、必要な情報の入手に支障がある	1
7. 職員の資質向上を図ることが難しい	4
8. 利用者や家族のサービス利用に対する理解が進んでいない	-
9. 市町村等と連携をとることが難しい	-
10. 労働条件の改善が難しい	1
11. その他	-

問 利用者や家族からあげられるサービス事業所への苦情・要望はどのようなものが多いですか。
（あてはまるものすべてに○）

項目	回答数
1. サービス内容に関するもの	2
2. 利用手続きに関するもの	-
3. 職員の態度に関するもの	2
4. 施設・設備に関するもの	-
5. 費用負担に関するもの	1
6. 介助者・家族からの虐待など	-
7. その他	1
8. 特に苦情や相談はない	3

問 貴事業者が適切な事業を運営するために特に必要な情報は何か。(主なもの3つまで)

項目	回答数
1. 障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス等に係る情報	6
2. 障害者総合支援法以外の保健・福祉・医療サービスに係る情報	1
3. 担い手の採用や給与等に関する情報	1
4. 周辺の事業者・医療機関等に係る情報	2
5. 地域で活動する民生委員・児童委員、老人福祉員等及びボランティアに係る情報	-
6. 権利擁護・成年後見人制度に係る情報	-
7. 介護保険制度の適用に係る情報	-
8. サービス提供技術・方法に係る情報	3
9. 研修情報等の質の向上についての情報	4
10. サービス提供範囲の障がいのある人についての情報	1
11. 特になし	-
12. その他	-

問 貴事業者がサービスの質の向上のために取り組んでいることは何か。
(主なもの3つまで)

項目	回答数
1. 第三者評価委員やオンブズパーソン等の第三者による苦情・相談システムの導入	1
2. 苦情や事故の事例研究	2
3. 情報の積極的な公表	2
4. 外部研修（他施設の見学も含む）への積極的な参加	2
5. 内部研修の充実	4
6. サービス提供事業者間の交流の活性化	-
7. 多様な福祉用具や器具の開発・導入	-
8. 施設等内の設備の改善	2
9. 職員の心身の健康管理や労働環境の整備	5
10. 職員のモラルの向上の取組	3
11. 職員の給与引上げ	3
12. 地域との交流活動	2
13. その他	-

問 貴事業者が障がいのある人本人や家族から受ける相談はどのようなものがありますか。
 (主なもの3つまで)

項目	回答数
1. 健康・治療のこと	4
2. 経済や生活費のこと	4
3. 介助・介護のこと	1
4. 家事・炊事・掃除・洗濯のこと	2
5. 住まいのこと	1
6. 外出・移動のこと	-
7. 就学・進学のこと	2
8. 仕事や就職のこと	3
9. 防犯・災害時のこと	1
10. 話し相手がないこと	-
11. 家族のこと	2
12. 異性・恋愛・結婚のこと	1
13. 人間関係のこと	-
14. 行政手続き・福祉サービスのこと	6
15. その他	-
16. 相談を受けることはほとんどない	-

2. 市の障がい福祉施策についておたずねします。

問 これからの市の障がい福祉では何が必要だと思いますか。必要だと思う内容に○をつけてください。(主なもの3つまで)

項目	回答数
1. 一人ひとりの障がいに合った支援を受けられるようにする	-
2. 障がいのある人に対するまわりの人の理解を深める	3
3. ホームヘルプサービスなどの在宅サービスを充実する	3
4. 障がいのある人が地域で生活するために必要な体制を整える	5
5. 通所による生活介護などのサービスを充実する	1
6. 働く所を増やす	1
7. リハビリ訓練の場所を増やす	1
8. 外出しやすい環境や交通機関の利便を図る	1
9. ガイドヘルパーの養成や福祉タクシー、リフト付タクシーなどの移動手段への支援対策を充実する	-
10. グループホームなどを増やす	1
11. いつでも何でも相談できる窓口を用意する	1
12. 同じ悩みなどを持つ方が話し合ったり、交流する場を確保する	-
13. 障がいのある人とない人が交流する場を増やす	1
14. スポーツ・レクリエーション・文化活動に対する援助をする	2
15. 財産の管理・運用や契約などに必要な支援を受けられるようにする	1
16. 点字、手話などによる情報提供を充実する	-
17. 各種サービスや制度、医療機関などの情報提供を充実する	-
18. 災害時の避難情報や避難所における配慮を充実する	1
19. 消費者トラブルの防止や被害からの救済支援をする	-
20. その他	-
21. 特にない	-

問 障がい福祉全般について、ご意見等があればご記入ください。

- ・ 障害理解が深まるよう、地域での交流、接点を持つ機会を増やす
- ・ 障がい者の高齢化に対応するため福祉と医療の連携が必須
- ・ 低額な移動手段の充実
- ・ 訪問入浴の回数を増やしてほしい
- ・ ヘルパーの高齢化（若いスタッフの育成）
- ・ 障害福祉サービスの更新月を分散してほしい（誕生日等）
- ・ 生活介護、就労移行、就労継続支援 B 型の体験利用の報酬があるとよい
- ・ 前年度に課税所得がある人、配偶者に課税所得がある人の障害福祉サービスの利用者負担額の軽減（サービスを利用したくても利用できない人がいる）
- ・ 在宅で解除を受けるためのヘルパーの人数が減っていると感じます